

株式会社神戸工業試験場

製造

輸送・貯蔵

利用

水素関連
製品の
研究開
発・製造

部品・
材 料

評価・
分 析

工事・
建設・
施 設
管 理

ここに注目！

試験方案の提案からアフターフォローまで一括受託
各種認定・認証にもとづく国内最大手の独立系試験機関



神戸工業試験場は独立系の工業試験場として、日本有数の規模を誇る会社です。構造材料や機能性材料が一定の基準を満たしているかどうかを種々の観点から試験し、評価しています。高い品質保証体制のもと試験方案の提案から試験の実施・評価までを一括受託し、その成果は世界中の顧客から高い信頼を得ています。また、長年培ってきた精密加工技術と高度試験技術の両者をベースとして、特殊試験装置をはじめとする様々な機器装置の設計・製作に対応しています。

技術・サービスの強み

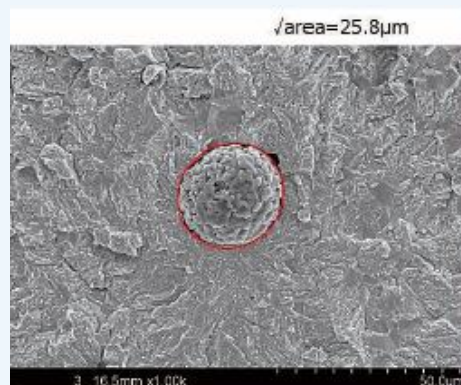
水素社会が実現化されるには、金属や複合材に対する水素の影響を正しく評価しなければなりません。神戸工業試験場では、水素環境中に用いられる構造材料や機能性材料の評価（各種強度試験、疲労試験、材料試験、化学試験など）を得意としています。

また、水素環境中の評価により材料に対する水素の影響を調査することも可能です。

さらに、神戸工業試験場では、新しい試験手法や従来とは異なる環境下での試験など、お客様からの様々な試験のニーズに応えるため産官学共同での技術開発を行っております。一品物の試験機や試作機の開発・製作にも取り組んでおり、近年では水素吸蔵合金を活用したアプリケーション開発で実績を上げています。



▲高圧水素下疲労試験装置の外観写真



▲水素チャージ法による介在物現出例

導入事例・実績

- 汎用のサーボ試験機に装着することで、高圧水素雰囲気下で試験が実施できる高圧水素下疲労試験装置の共同開発
- 評価体積中で最大の介在物を捕えることができる手法である水素チャージ法による介在物検査の実施など

事業計画

今後、水素エネルギー社会が到来すると予測し、当社はその際に発生するメーカーのR&Dを積極的にサポートしていきます。現状もすでに水素ステーションの開発やメンテナンスなどに関わる業務がありますが、今後、数年で水素関連の事業規模を数倍に拡大することを検討しています。また、国内だけでなく海外への展開も視野に入れながら海外企業や海外研究機関との連携を図ります。

企業プロフィール

所在地：〒652-0863
兵庫県神戸市兵庫区和田宮通
三丁目2番24号
代表者：鶴井 昌俊
<http://www.kmtl.co.jp>

資本金：5,000万円
設立：1950年
TEL：079-435-5010

担当部署

部署名：管理本部
TEL：090-4031-3277
e-mail：n-tsuriui@kmtl.co.jp